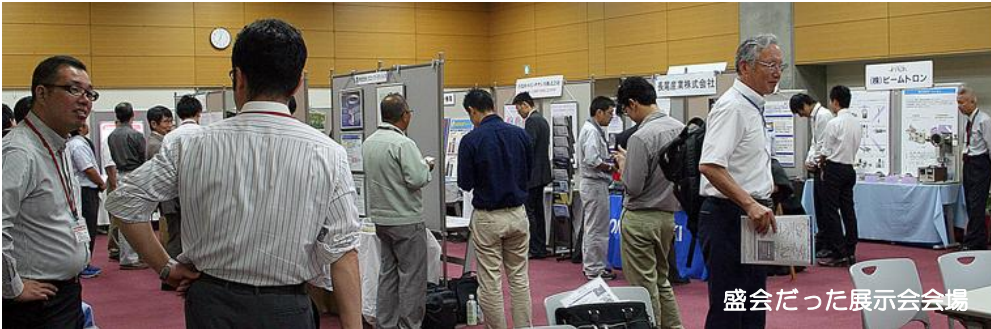


JAEA・原子力科学研究所で技術展示会開催

2015.10.1



盛会だった展示会会場



JAEA
図師部長



県産学連携推進室
中村室長

10月1日(木) 11時から日本原子力研究開発機構・原子力科学研究所(JAEA・原科研)(東海村)／先端基礎研究交流棟にて、茨城県研究開発支援型企業技術展示会が開催されました。この展示会は、JAEAからの技術解説(交流会)を通してそのシーズを知ると共に、参加企業にとってはビジネスチャンスの拡大と開拓を目的としたものです。茨城県、JAEA、いばらき成長産業協議会、本協議会の4者が主催し、(公財)茨城県中小企業振興公社、(公財)日立地区産業支援センター、(株)つくば研究支援センター、(株)ひたちなかテクノセンターが共催、(一社)茨城研究開発型企業交流協会(IRDA)の協賛のもと、県内の研究開発支援型企業24社が参加しました。

展示会には前回は上回る約150名の研究者や技術者の来場があり、各企業の熱のこもった説明や展示が来場者の強い関心を喚起し、閉幕の15時まで盛況でした。

また並行して、13時30分から同室の交流会場に於いて、JAEAと参加企業との産学連携交流会が開催されました。

冒頭、JAEA研究連携成果展開部々長／図師修一氏及び県商工労働部産業政策課産学連携推進室々長／中村修氏から本交流会の機会活用と今後の展開に期待する旨の挨拶がありました。その後、出展企業を代表し、(株)水戸理化ガラス、(株)真空デバイス、エスティー・ラボ(株)、(株)シバソクの各担当者から自社出展製品と自社の得意技術等の紹介を行い、理解と認知のアピールは元よりJAEAへの研究支援を積極的に呼びかけました。

一方、JAEAからも、原賀智子研究副主幹が「キャピラリー電気泳動法を用いる高純度試料精製法」、長縄弘親研究主席が「エマルションフロー法によるレアメタル等の回収」、日野竜太郎グループリーダが「水素爆発防止装置」、高橋直樹技術副主幹が「熱中症発症リスクを警告及び監視する装置」と題し、身近なシーズ例の技術解説を戴くとともに、実現を通してコラボレーションの誘いも戴きました。

前述のようなフォーメーションでのJAEA・原科研における展示会は、今回で3回目となります。それに相応して、回を重ねるたびに内容が濃密となり、今後出展企業とJAEA間のWin-Winの関係強化に大きな期待を感じさせるものとなりました。



交流会場にて



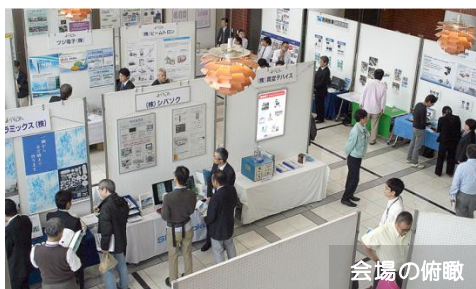
某ブースにて

産総研でも展示会

2015.10.29

10月29日(木) 11時から約3時間余、つくば市の産業技術総合研究所(産総研)／つくば中央・共用講堂ホワイエに於いて技術展示会が開催されました。本展示会は茨城県といばらき成長産業振興協議会主催、JAEA・原科研での展示会と同4者共催体制で開催されました。

参加企業はつくば地区やIRDA会員会社を中心に、本協議会会員有志を含めた研究支援型企業32社から成り各社が独自の特長を有する主力製品や関連技術情報を持ち込み、来場された研究者と熱心な質疑応答を繰り広げました。研究開発関係者の来場は合計220名を数え、熱い余韻の中に盛会裡に閉幕しました。



会場の俯瞰



個別PRも

会員(法人)異動のお知らせ

(H27年11月1日現在／敬称略)

◆ 新規入会 (合計会員企業数：224社)

・大川製螺工業株式会社(水戸工場)

河津 敬 (技術部技術課課長)

〒319-2132 常陸大宮市木庭6357-1

電話：0295-53-0111 FAX：0295-52-6866

***** J-PARC NEWS 発行 *****

J-PARC NEWS 第125号が発行されました。

<http://j-parc.jp/ja/news/news-j.html>